

みえ森林・林業アカデミー

開講記念シンポジウム

地域の振興を目指す

持続可能な森林資源の活用と

多様な経営感覚により

新たな視点や

日時 2018年 **10**月**8**日(月・祝) 13:30~17:00
場所 ホテルグリーンパーク津 6階 伊勢・安濃(津市羽所町700)

撮影者 川廷昌弘

基 講 演

豊かな森と地域を担う林業人

太田 猛彦 みえ森林・林業アカデミー学長・東京大学名誉教授

[プロフィール]

SCジャパン議長、かわさき市民アカデミー学長、森林保全・管理技術研究所代表理事、さいたま緑のトラスト協会理事長等を務める。元職では、日本学術会議会員、日本森林学会会長、砂防学会会長、日本緑化工学会会長、林政審議会委員等を歴任する。著書多数で、「森林飽和-国土の変貌を考える」(NHK出版)は分野を越えて多くの読者に読まれている。また、「宮川環境読本-真の循環型社会を求めて」(東京農業大学出版会)の著者であるなど、三重県との関わりも深い。



記 講 演

つなぐデザイン

菅杉 浩一 日本全国スギダラケ倶楽部・パワープレイス株式会社シニアディレクター

「スギダラ(日本全国スギダラケ倶楽部の略)プロジェクト」を一言で説明すると、戦後の植林によって杉だらけになった日本の山林をやっぱりもったいないと、材木としての杉の魅力をきちんと評価し、産地や加工工程、流通、デザイン、販売など杉を取り囲むシステムを結びつけることで、杉をもっと積極的に使っていこうじゃないか!という運動です。つまり、これからは「じゃなくて、街や住まいを杉だらけにしよう」ということです。もちろん、ただダラダラと日本国杉だらけにするのではありません。クオリティの高い、愛情のこもった、杉ならではのモノたちを世の中に広く行き渡らせよう、というプロジェクトです。」



パネル ディスカッション

地域課題を解決する人材とは -みえ森林・林業アカデミーに期待すること-

■コーディネーター:速水 亨 みえ森林・林業アカデミー特別顧問・速水 林業代表 ■コメントーター:太田 猛彦

- 岡本 宏之 宮川森林組合 林 振興課長
- 落合 賢治 三重県木材組合連合会 会長・第52代日本木育連会長
- 松村 直人 三重大学大学院 物質資源学研究所 教授
- 森田 綾子 (株)東京木材相互市 三重事業所 マルタピア
- 若杉 浩一



申し込み 問い合わせ

■申込方法:下記のバーコード又はみえ森林・林業アカデミーFacebookページからシンポジウム受付フォームにアクセスしてお申し込みください。
※インターネット環境がない等上記の方法により申し込みができない場合はお手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡してください。
■申込期限:2018年10月1日(月) ※受付を早期終了する場合があります ■定員:200名(※申し込み先着順) ■参加費:無料
■駐車場:県庁大駐車場が利用できます(会場まで徒歩10分) ■Facebookページ:<https://www.facebook.com/mie.morimanabi>
■問い合わせ先:三重県農林水産部 森林・林業経営課 [電話] 059-224-2991 [FAX] 059-224-2070 [MAIL] shinrin@pref.mie.jp

